

山本リンダ

元気すぎて、
いーだー！
いーだー！



LINDA YAMAMOTO 60th Anniversary LIVE

～愛に生きて、出会いに感謝！～

公演日程(2026年)

10月18日(日) 3:00p.m. ホクト文化ホール(長野県県民文化会館)
11月22日(日) 3:00p.m. キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)

入場料金: S席¥7,000 A席¥6,500 B席¥6,000[全席指定](税込) 公演に関しては民音WEBサイト <https://www.min-on.or.jp/> をご確認ください
主催: テレビ信州、MIN-ON 後援: (株)徳間ジャパンコミュニケーションズ 協力: (有)リンダ・ミュージック・オフィス

※未就学児童のお子さまのご入場は固くお断りいたします。

主な曲目: こまっちゃうナ、どうにもとまらない、狙いうち

チケットのお求めは
チケットぴあ <https://t.pia.jp/>
[Pコード: 332-317(10/18公演) 333-696(11/22公演)]
ローソンチケット
・ローソン・ミニストップ店舗Loppi
[Lコード: 73768(10/18公演) 71756(11/22公演)]
・WEB <https://l-tike.com/>
[長野公演] ホクト文化ホール 026(226)0008
アペレコード 026(232)2919
[松本公演] キッセイ文化ホール 0263(34)7100
ライオン堂 0263(26)9234
イベントナガノ <https://www.event-nagano.net/>



思いやりと気づかいの人——“永遠のアイドル”山本リンダ

リンダさん、この度はデビュー60周年おめでとうございます。

僕がまだ幼稚園のときに「こまっちゃうナ」で飛び出してきたリンダさん。歌番組に出演している歌手の中で一番年齢が近く親しみがわいたもので、その後の「フリ・フリ」なんていう可愛い歌も大好きでした。ところが数年経って「どうにもとまらない」で登場したときは、まさしく大人の歌手に変身。歌って踊るリンダちゃんは小学生の大アイドルで、休み時間は男の子も女の子もみんなして「ウラウラ……」と教室を走り回ったものです。

そんな僕も歌手デビューして憧れのリンダさんと一緒にいる機会が増えましたが、数年前からは私が理事長

をつとめる「日本歌手協会」の理事に入っていたことになります。違う場面でも彼女と一緒にすることが多くなったわけです。

リンダさんの印象は、どうしてもステージでのあの明るさや激しさ、活発さが前面に強調されますが、実は彼女は思慮深く、人に対してとてもやさしい。さらに本当に真面目なのです。リンダさんの60年は彼女の努力はもちろん、周囲の人への思いやりや気づかいがあったからこそだと思います。でもまだ通過点、これからも元気に活躍を続けてほしいと思っています。永遠のアイドルに乾杯！

日本歌手協会理事長・作家 合田道人 ごうだ みちと

1966 //



2025 //



これまで応援をしてくださった方、初めてお運びいただいた方にも

“元気をもらえたね。楽しかったね。”と

思っていただけのようなステージをお届けしますあ！！

ぜひ、遊びにいらしてくださいね。

皆さまに、心からの愛と感謝を込めて…♡

山本リンダ

PROFILE

福岡県出身。少女ファッションモデルを経て、1966年『こまっちゃうナ』で歌手デビュー。100万枚を超える大ヒットとなる。67年、全米6大都市で初の海外公演を行い、「ジャバニーズ・ツイッギー」との愛称で反響を呼ぶ。72年『どうにもとまらない』で、大人の歌手へと見事変身を遂げ、大ヒット。その後も『狂わせたいの』『じんじんさせて』『狙いうち』など次々と大ヒットを連発し、第2次リンダブームを巻き起こす。91年、若者のクラブシーンなどから、第3次リンダブームが再燃し、レコードメーカー5社からCDをリリース。日本レコード大賞・特別賞など数多くの賞を受賞する。「NHK紅白歌合戦」には通算5回の出場を果たす。89年からは、シャンソンの祭典「バリ祭」に毎年参加。現在もテレビ、ラジオはもちろん、コンサート、舞台、CM出演など、幅広い分野でエレガントかつエネルギッシュな活動を続けている。

